



## 祝 辞



ライオンズクラブ国際協会335-D地区

地区ガバナー 白山慶三

チャーターナイト 50 周年おめでとうございます。1965 年 11 月に八鹿ライオンズクラブのスポンサーで地区内 26 番目のクラブとして誕生されました。50 年もの長きに亘り、地域の皆さんに喜ばれる数々の奉仕活動を行って来られましたことに心から敬意を表します。中でも、28 年間続けておられるランドセルカバーの贈呈事業は、入学式でランドセルにカバーを付けてもらっている児童の嬉しそうな顔が目に見えて浮かんできます。また、一昨年からはまった少年野球の「和田山ライオンズカップ」は野球少年達に夢を与える素晴らしい奉仕活動であります。

今年度の山田国際会長は『子供の尊厳』を守るための奉仕を強く求められています。貴クラブが取り組んでおられるこれらの奉仕活動は、国際会長の方針にピッタリと合致するものであると申せましょう。継続事業はややもするとマンネリ化することがありますが、新入学の児童や新メンバーの野球少年に、毎年新しい夢を与え続ける限りマンネリ化することはありません。

私はガバナーの運営方針に、継続事業の見直しと新しい奉仕活動の取り組みを提唱しています。これは状況の変化に気付かずに、求められていない奉仕活動を前年のとおり続けていないかの見直しをお願いするものであります。無駄と思える奉仕活動を止め、その力を必要とされる新しい奉仕活動に振り替えようというものでございます。

次年度は貴クラブから初めての地区ガバナーが誕生いたします。この度のゴールドアニバーサリーを契機に、クラブのメンバーが一丸となって立派なホストクラブになられますよう祈念いたしております。